

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和 5年 3月 31日

別添資料11

事業所名 ANDY 保護者等数(児童数):11(13) 回収数:9 割合 72.7 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない		いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1	0	1		今後も適切な活動スペースの確保を工夫してきたいと思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8	0	0	1		今後も充実した職員配置、専門性の向上を図っていきます。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	1	4		施設の構造上限界はありますが、バリアフリー化できる部分是对応していきます。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8	1	0	0		今後もお子様、保護者様のニーズに合わせた計画を作成し支援を行っていきます。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7	1	0	1		LD児にはICT機器の活用を推進している面もあります。固定化はしないように工夫し、今後も支援を行っていきます。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	3	1	5		ニーズがあれば今後企画していきたいです。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	0	0	0		チェックリストを作り順序良く、分かりやすい説明を心がけています。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	0	0	0		送迎の際、保護者様に事業所の様子お伝えしています。必要に応じてLINEや電話でのご連絡もさせていただきます。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1	0	0		年に2回ほどの面談を通して、利用児の状況やご家庭での様子を情報共有を行っています。また、都度相談の場を設けております。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	3	3		保護者会を更に定期開催で行えるように整備していきます。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	3		苦情があった場合は、運営会社の苦情対策窓口にも報告を行い、全体に事例を共有し、対応を振り返り、再発防止策を取り決めています。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	0	0	0		今後も継続して行ってきたいと思います。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	3		年間カレンダーをお渡しし、保護者様向けLINEで情報配信も行ってあります。新年度からは会報も配布予定です。	
14 個人情報に十分注意しているか	8	1	0	0		今後も個人情報の取扱いに十分注意していきます。		

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4	1	1	3	保護者への周知がまだ徹底されていない状況だと感じました。改めて書面での周知を行いたいと思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1	1	3	利用児を交え年2回の避難訓練を行っている。散歩にて利用児全員に避難場所の確認を一度は行うようにしています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1	0	0	いつでも、通所することを楽しみにしていただけのような施設を目指していきたいと思います。
	18	事業所の支援に満足しているか	9	0	0	0	これからも さらに、保護者様や利用児のよきサポーターとなれるよう努めます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。